























































ケースの追加ダイアログボックスが表示されます。右側のリストが、結合後の新しいデータセットに残る変数です。左側のリストは、一方のファイルにしか含まれないため対応のない変数であり、このまま手順を進めると結合後のファイルから除外されます。

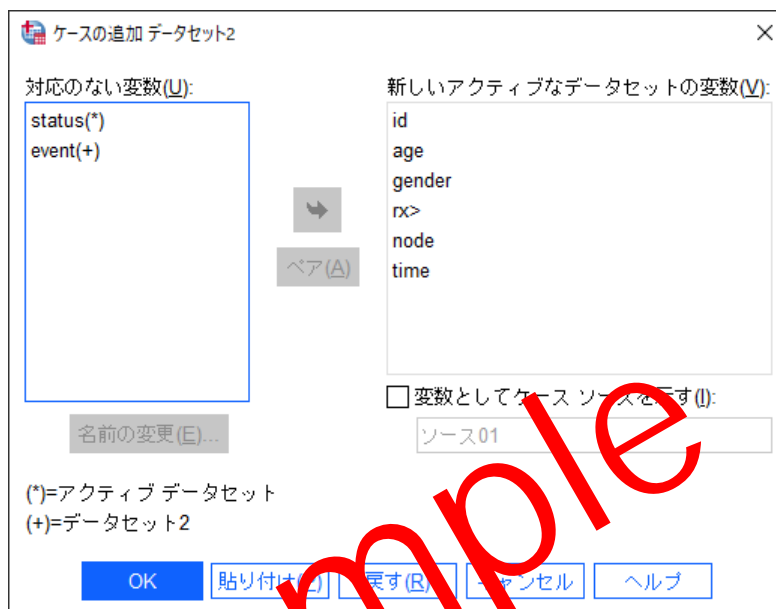


Figure 5.27 ケースの追加ダイアログボックス

この例では、対応のない変数としてアクティブデータセット (Lesson5-1.sav) に含まれる **status** と、データセット2 (Lesson5-2.sav) に含まれる **event** が表示されています。

2つの変数は、変数名が一致していないだけですので、結合後の新しいデータセットに含める設定を行います。この設定は、変数の名前を変更する方法と、変数をペアにする方法のいずれかを利用することができます。

変数の名前を変更する場合は、対応のない変数の一覧で該当する変数を選択し、**名前の変更** ボタンを利用して変数名を一致させます。

変数をペアにする場合は、該当する変数を2つ選択し (CTRLキーを利用)、**ペア** ボタンを利用して、新しいアクティブなデータセットの変数に追加します。